

報道関係各位

2025年3月31日

株式会社フルタイムシステム

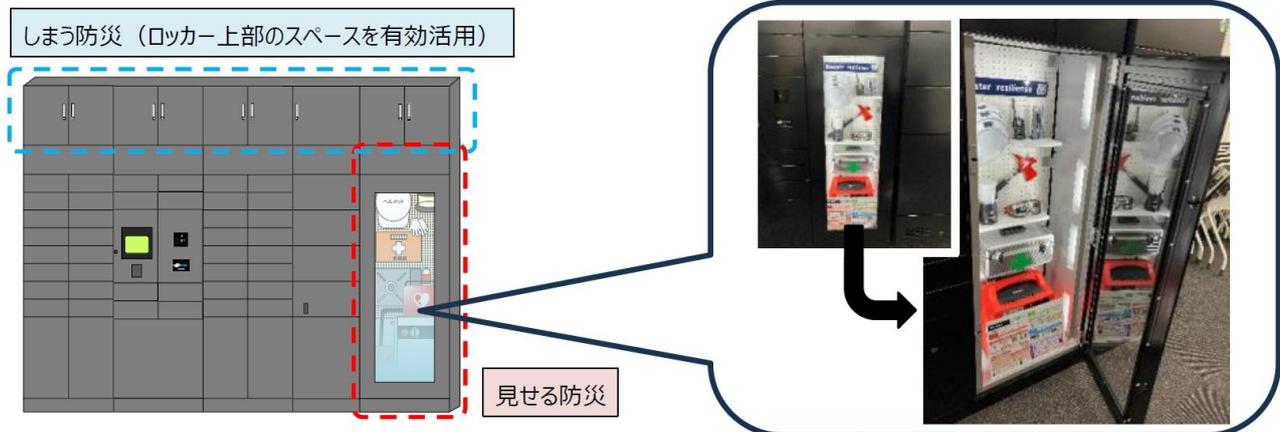
## 野村不動産株式会社、フルタイムシステム

### 「見える防災・しまう防災」を導入した「フルタイムロッカー」を共同開発

～防災備品を目にする機会を増やすことで、防災意識醸成に貢献～

宅配ボックス・宅配ロッカーシェア No.1\*1の株式会社フルタイムシステム（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：原 幸一郎、以下「フルタイムシステム」）は、野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役社長：松尾大作、以下「野村不動産」）と協力し、「見える防災・しまう防災」（以下、「本取り組み」）を導入した宅配BOXを共同開発し、今後順次導入を予定しております。（現在、一部機能について特許、意匠登録出願中）。

小規模物件を中心に本取り組みを設置するスペースが取れないという課題に対し、宅配BOX「フルタイムロッカー」に機能を付加することでスペースを有効活用しながら、日常利用される動線上の一部にデザインすることが可能となりました。本取り組みは、普段目に入りにくい場所に保管されている防災グッズや備品を普段から利用する動線上の一部に保管し、併せてその使用方法についても展示することで、有事の際にすぐ対応できるように意図した取り組みです。加えて、普段から防災グッズを目にする子どもたちも防災に対する関心が生まれ、家族のコミュニケーションにつながることや、防災意識向上に寄与することができます。今後も野村不動産とフルタイムシステムは、本取り組みの拡大を通じて災害に強い住まいをお届けすることに加え、住む人々や地域の防災意識の向上をサポートしてまいります。



【防災宅配ロッカーにおける見える防災・しまう防災の導入例】

#### <災害時の利用のしやすさを重視した設計>

従来も、防災備品を格納しておける宅配BOXは存在しましたが、宅配BOX側でロック制御がかかっており、災害時に防災ロッカーが解錠される仕組みでした。その場合、予め自動解除となるよう設定した震度に到達しない地震発生や、マンションの一部住戸で局所的な火災が発生した場合には使用できないという課題がありました。しかし今回開発した防災宅配ロッカーは、手動で解錠できる機構を内蔵することにより、自動解錠の対象外となる災害時や、局所的な火災時などにおいても、住民の皆さまが防災備品を活用しやすいよう設計されております。

#### <見える防災・しまう防災>

宅配BOX「フルタイムロッカー」の扉をアクリル板仕様にすることで、BOX内の防災用品や情報を日頃から目にし、把握することができます。避難経路や防災設備等の情報も取得できる仕組みとし、また、ロッカー上部を「しまう防災」としても有効活用することで、両方の取り組みを宅配ロッカーにおいて実現する事で、有事の際の運用にも寄与します。

## <野村不動産、本取り組み背景>

野村不動産は、マンションにおいてハード・ソフトの両面で災害に備える住まいを実現するための「住まいの防災<sup>\*2</sup>」のコンセプトのもと、災害への備えをより身近なものとし、在宅避難に備える提案である「見せる防災・しまう防災」を導入し、2024年10月以降に設計を開始する当社新築分譲マンションシリーズ「プラウド」において原則全物件<sup>\*3</sup>に両方セットで導入する方針を策定しております。この度、小規模物件から大規模物件まで幅広く対応できるよう、マンションに設置される宅配BOX「フルタイムロッカー」への防災備品の展示・格納、および地域の防災拠点となりうる大型防災倉庫の整備など、人々が防災備品を目にし、手に取りやすいような仕組みへと拡充しました。

\*2 『住まいの防災』の詳細については公式 HP をご覧ください (<https://www.proud-web.jp/proud/safety/bousai/>)

\*3 2024年10月以降に設計を開始する物件が対象です

**\*野村不動産、本プレスリリース** <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2025033102627.pdf>

**【株式会社フルタイムシステムについて】** <https://www.fts.co.jp>

フルタイムシステムは、世界に先駆けて宅配ボックス・宅配ロッカーを開発し、「最も長期にわたり営業している電気式宅配ロッカーサービスプロバイダー<sup>\*4</sup>」としてギネス世界記録<sup>TM</sup>を樹立したパイオニア企業です。私たちは、「モノの流れをスムーズにすることで、人の暮らしをより豊かにする」というビジョンのもと、38年以上にわたり宅配ボックスの普及を推進。現在では、全国 55,000 か所以上にフルタイムロッカーを設置し、年間 600 万人以上の方々にご利用いただいています（2025年2月時点）。



フルタイムロッカー

また、国連の SDGs（持続可能な開発目標）の実現に向け、物流の効率化による CO<sub>2</sub>削減や、トラックドライバー不足対策に貢献。これらの取り組みが評価され、環境大臣賞「環境保全功労者表彰」を受賞しました。

さらに、宅配ボックス事業にとどまらず、レンタサイクル、カーシェアリング、EV 充電インフラなど、住生活を豊かにするサービスを展開し、集合住宅やオフィス、公共施設、商業施設などへ導入を拡大。物流と暮らしの新たなインフラを創造しています。私たちはこれからも、社会のニーズを先取りし、物流の未来を支える企業として挑戦を続けます。

\*1 フルタイムシステム調べ：「全国マンション市場動向 2020 実績・展望」（株式会社不動産経済研究所）をもとに推計

\*4 英語タイトル：Longest-selling electronic parcel locker service provider



## 【会社概要】

商 号：株式会社フルタイムシステム

代 表 者：原 幸一郎

所 在 地：101-0032 東京都千代田区岩本町 2-10-1

設 立：1986年5月1日（宅配ボックスの日）

事業内容：物の受け渡しに関わるソリューションサービスの提供 オンライン管理の IoT 宅配ロッカー・ピックアップロッカーの企画・開発・販売・運用・保守

U R L：<https://www.fts.co.jp>

## 【製品に関するお問い合わせ】

株式会社フルタイムシステム お客様儲かる営業部 Tel: 03-3851-5831

### <このプレスリリースに関するお問い合わせ>

株式会社フルタイムシステム コーポレート本部 広報担当

Tel: 03-3851-5838 FAX:03-3851-3811

E-mail: [press@fts.co.jp](mailto:press@fts.co.jp)